



さくら通信

第1問

カンピロバクター食中毒を予防するために間違っている行為は次のうちどれでしょう？

- 1 飲食店では、生や半生の鶏肉料理を選んでも問題ないでしょう。
- 2 生のお肉に触れた手や包丁、まな板などから細菌が移らないように十分洗浄・消毒しましょう。
- 3 家庭で鶏肉などのお肉を調理する際は、中心部の色が変わるまで、十分に(75℃で1分以上)加熱しましょう。

第2問

歯の喪失の原因として最も多いのは次のうちどれでしょう？



- 1 破折
- 2 むし歯
- 3 歯周病

今回は
健康に関する
4つのクイズを
お届けします！



第3問

インフルエンザの予防接種は、接種してから抗体ができるまで一般的にどのくらいかかるでしょう？

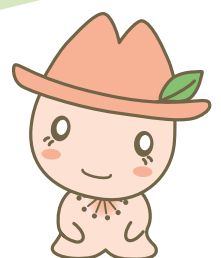
- 1 1日
- 2 2～3週間
- 3 6～8週間



第4問

令和3年度に瑞穂区では、1年間に約何人の赤ちゃんが生まれたでしょう？

- 1 約500人
- 2 約800人
- 3 約1,000人



～正解と解説～

第1問 解説

第1問の正解は… 1

カンピロバクターは、主に鶏、牛、豚、ペットなどの腸管内に存在する細菌で、特に鶏肉の感染率が高くなっています。ささみ肉の加熱実験では、15秒間の湯通しでもカンピロバクターが検出されています。

令和4年度は、カンピロバクター食中毒の名古屋市内の事件数が過去5年間で最多となりました。カンピロバクターは熱に弱いため、中心部の色が変わるまで十分に加熱してからおいしく安全に食べましょう。



第2問 解説

第2問の正解は… 3

ほとんどの歯は歯科医院での抜歯処理を経て喪失に至りますが、2018年に全国2,345の歯科医院で行われた調査結果によると、歯が失われる原因として多い順に、歯周病、むし歯、破折でした。(厚生労働省e-ヘルスネット「歯の喪失の原因」より。)

歯周病は早期発見、早期治療が重要です。名古屋市では、対象年齢の方に無料の歯周疾患検診を実施しています。詳しくは「がん検診ガイド」をご覧ください。ただか、名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

名古屋市公式ウェブサイト
歯周疾患検診



第3問 解説

第3問の正解は… 2

インフルエンザは、ワクチンを接種してから抗体ができるまでに2～3週間程度かかるといわれているので、インフルエンザが流行し始める12月頃までの早めの接種を行いましょう。予防接種は、感染後の発病を抑える効果と発症後の重症化を防ぐ効果があります。感染しない訳ではないので、マスクの着用や手洗いで予防をしましょう。



第4問 解説

第4問の正解は… 2

瑞穂区では令和3年度は約800人の赤ちゃんが生まれています。生まれた人数が一番多かったのは汐路学区で、約150人でした。

保健センターでは、赤ちゃんが生まれたすべてのご家庭に助産師が保健師が訪問し、体重を測ったり、育児の相談を受けたりしています。その他育児に関する困りごとがあれば、子育て総合相談窓口 ☎052-837-3285 に気軽にご相談ください。



編集
・
発行

名古屋市保健所瑞穂保健センター (協賛) 瑞穂保健協力会
〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通3丁目45番地の2
☎(052)837-3241(代表) FAX(052)837-3291

令和5年7月発行

